

事業所名	G 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/4/6
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	気分の落ち込みが激しく、うつ傾向が見られていることにより、食欲の低下も生じている。ご本人が動けない分、家族の負担が増えている。椅子からの転落による手首骨折のため歩行機能は保たれている。 ショートステイの利用検討
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP:痛み 気分 痛みがあることにより、気分の落ち込みも増している。病院でのリハビリを継続することで症状を安定させながら、デイサービスで気分転換を行う必要がある。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 同居する長男が生活の変化による本人のうつ症状の進行を心配しており、サービスの追加導入が困難であるため。

事業所名	G 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/2/20
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	パーキンソン病による歩行能力の低下と、めまいによるふらつきが常に見られている。転倒を繰り返すことにより本人の不安も増している。 安全な福祉用具の利用・ショートステイの利用検討
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP:施設入所のリスク・気分・インフォーマル支援 別居している姉が通院介助を行っているが、高齢であるため疲れが限界にきている。姉に迷惑をかけていると、本人の気持ちも落ち込んでいる。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 本人・姉ともに安心して生活できるための福祉サービスの利用。姉は施設入所を希望しているがすぐには困難なため、ショートステイ利用を提案。

事業所名	I 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2014/12/29
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	歩行時ふらつくことが転倒のリスクが高くなっている ふらつきの原因としては下肢筋力低下であると考えていたが、めまい症状を訴えられている 屋外歩行の機会を設ける
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP：気分 健康上の不安、寂しさが強く、意欲低下となっている 廃用症候群防止の為に専門の受診を提案していく
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください すでに変更済み

事業所名	I 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/3/27
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	痛み、身体能力の制約、身体活動の低さ、環境要因、体重増加等の要因が、相互作用し、転倒のリスクが高まっている
ケアプランの見直しについての検討	通所リハビリ、通所介護の利用により活動性を高めるプランをすでに作成済
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	身体活動の推進、IADL、認知低下、気分、痛み
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 3/27の時点で変更済、今回更新につき定期での作成予定

事業所名	I 事業所
QI	ADL の悪化
アセスメント基準日	2015/1/31
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	転倒による右上腕部骨折。入院したことで筋力低下・認知機能悪化となり、ADLの低下にいたる
ケアプランの見直しについての検討	自宅環境の見直し
その他のトリガーされたCAPの確認	CAP：認知低下
その他のCAPを読んで気づいたこと	繰り返し行っていた日常生活動作が骨折入院より生活習慣が消失されている
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください すでに変更済み

事業所名	I 事業所
QI	ADL の悪化
アセスメント基準日	2015/3/10
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QI に対応する CAP を読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	ヒザの手術を行ったことにより、床からの立ち上がり動作が難しくなったことと、起き上がり動作も難しくなったので、電動ベッドを導入した
その他のトリガーされた CAP の確認 その他の CAP を読んで気づいたこと	ヒザの痛みは軽減された。電動ベッドを導入したことで、悪化前とほとんど変わらない生活を送れている
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 起き上がり、立ち上がりの動作を容易に行えるように電動ベッドの導入を提案した

事業所名	I 事業所
QI	痛みのコントロールが不十分
アセスメント基準日	2015/5/11
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	頸髄損傷、脳梗塞、脳内出血の既往があり、痛みに対するコントロールを継続してきたが、リハビリの機会の減少等により関節が固くなってきたことで痛みが増している 内服のコントロール、苦痛を軽減するケアの提供、リハビリの継続
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 5/11の時点で変更済

事業所名	○ 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/4/23
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを 読んで気づいたこと	足取りが不安定である。(トイレまでの歩行が長い距離になる) 薬剤の見直し(抗精神薬の影響がないか確認する)
ケアプランの見直し についての検討	自宅での排泄、身支度の介助
その他のトリガー されたCAPの確認	CAP10 気分
その他のCAPを 読んで気づいたこと	抗精神薬の内服もされておりその日の精神状態も大きく変化があり影響を与えていると思われる。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください ・朝の身支度(排泄、トイレ誘導、更衣、配膳、下膳、歩行の貯まり)の介助を行う・薬剤の見直しを行う

事業所名	○ 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2014/11/20
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	歩行や体力、バランス感覚に問題がある。アセスメントをしたところ低栄養、脱水、腎機能の低下、前立腺癌の疑いが判断した。 Dr.からあるがままを受け入れるように指示。本人：歩き始めに30～50回足ふみをして動くことを意識して行っている
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP 施設入所のリスク 本人、家族等、施設入所は望んでおられず申し込みもされていない。在宅での終末を考えられている。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 本人、家族、主治医の意向に添った対応を行う。

事業所名	○ 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/3/7
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	転倒→危ない→活動制限ではなく安定した動き（移動・移乗）が出来る様に援助・声かけが必要
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP1 身体活動の推進 脳梗塞後、左半身マヒとなり車イス生活となった為活動量が減ってしまったが本人の意識を向上してもらえる様な援助が必要
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 本人も移乗時に車イスのブレーキをかけることや、歩行訓練の必要性を理解している為。サ付高齢者住宅に住んでおられるので今後も職員（定期巡回）による声かけ環境を整備していく

事業所名	○ 事業所
QI	ADL の悪化
アセスメント基準日	2015/4/23
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	身体機能低下をひき起こす不適切な薬剤使用がないか経過を追う。抗精神薬の検討も必要と感じた。
ケアプランの見直しについての検討	主治医へ相談し薬剤の見直しを行う
その他のトリガーされたCAPの確認	CAP 気分
その他のCAPを読んで気づいたこと	うつや精神症状がADLに影響をおよぼしている可能性がある
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 抗精神薬についての見直し

事業所名	○ 事業所
QI	痛みのコントロールが不十分
アセスメント基準日	2015/2/7
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを 読んで気づいたこと ケアプランの見直し についての検討	透析・長年の投薬また本人の体質として骨粗鬆症であり、日常の動作でも圧迫骨折などをおこされている。今回は神経痛との診断。強い痛みにて座薬でコントロールしている。歩行が難しく苦痛を和らげる支援が必要 透析送迎は車イスにて行う。スロープのレンタルや移乗の介助。
その他のトリガー されたCAPの確認 その他のCAPを読んで 気づいたこと	CAP ADL 痛みの憎悪により、ADLも低下がみられている。ADLを安全に行うことにより、本人の生活を支援する。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 透析の送迎を車イス対応車に変更する。ベッド⇄車イスの移乗の介助をヘルパーにより行う。外出がスムーズにできるようスロープのレンタルを行う。

事業所名	Q 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/6/25
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	CAPの活用方法がわからず、活用できていない。 利用者の状況の変化を見て、プランの見直しは提案している。
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAPの活用方法がわからず、活用できていない。 利用者の状況の変化を見て、プランの見直しは提案している。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 利用者の状況変化などを捉えて提案しても、最後はご利用者やご家族の意志が優先される傾向がある。

事業所名	S 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/5/13
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	リビングソファからの転落あり。自分では座位調整はできない。座位バランスが悪く自分でなおすことは困難。
ケアプランの見直しについての検討	座位についてはこれ以上の向上は困難であり、特にプランには挙げず。
その他のトリガーされたCAPの確認	身体活動の推進、ADL、コミュニケーション、脱水、尿失禁、便通
その他のCAPを読んで気づいたこと	下痢傾向が見られた為、飲水量増加。脱水改善。食物繊維摂取をプランにあげ、便失禁改善。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 現プランで次回カンファレンスまで経過をみていくため

事業所名	S 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/4/1
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	歩行や体力、バランス感覚に問題がある。 生活の中に歩行機会を作っていたが、8月に蜂窩織炎で入院、歩行能力低下している。体調をみながら歩行機会を作る。
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	身体活動の推進、ADL、認知低下、コミュニケーション、気分、社会関係、低栄養、脱水、尿失禁、便秘 活動時間の少なさや運動量の少なさが上記と関連している
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 体調をみながら活動量を増やすため

事業所名	S 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/3/20
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを 読んで気づいたこと ケアプランの見直し についての検討	ベッドからの転落あり。自力での起居動作や移動はできない。認知症あり。体動激しく、ベッド柵を持ち足を動かしたり、ベッド上で回転したりすること多い。 転落リスクを減らすことができる様な環境調整
その他のトリガー されたCAPの確認 その他のCAPを 読んで気づいたこと	コミュニケーション、気分、行動、脱水、胃ろう、尿失禁、便通 転落の危険が高い為ベッド上での生活が中心だったが、日中離床機会を考えることで他者の交流や気分変化等見られると考え、プランに反映した。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 現プランでもう少しモニタリングしていきたい

事業所名	M 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/6/1
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと ケアプランの見直しについての検討	・筋力の改善に伴い、自己の力・バランス能力を誤算しておられた可能性と、安全な方法で活動量を向上する。 ・他のトリガーされた項目にも着目していく。
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	気分、低栄養、脱水 低栄養・脱水から来る判断力の低下と気分の落ち込みからくるコミュニケーション不足に伴い、転倒に繋がる可能性がある。
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する 変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 下肢筋力・基礎体力の維持向上、水分・運動・排便・食事の4つの基本ケアの取り組み、移動方法を繰り返しご本人へお伝えする。また、気分の向上の為の取り組みを行っていく。

事業所名	M 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/6/6
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	体調を崩された時期があり、身体活動（椅子への座り替え、歩行訓練）を控えていた
ケアプランの見直しについての検討	現行プラン内容が実施出来ていない期間があった為、変更は行わない
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP：コミュニケーション ご本人への、体調や意思の確認が十分にとれていなかった
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案しない
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 発熱が続いた時期を超え、現行プランの内容の支援を再開予定である

事業所名	N 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/6/2
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化していない
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更しなかった
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	身体能力の制約：バランス、体力、筋力の持久性の低下。身体活動の低さ。
ケアプランの見直しについての検討	イス移乗時立位保持 10 秒
その他のトリガーされたCAPの確認	CAP：認知低下
その他のCAPを読んで気づいたこと	自立した活動をする機会はあるか、本人が行える事は継続できるようケアの工夫が必要と考えた
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください ・イス移乗時、トイレ時立位保持 10 秒 ・ベッドにてスタッフが支え自己で靴を履いて頂く

事業所名	N 事業所
QI	転倒
アセスメント基準日	2015/5/8
利用者の状態の変化	アセスメント基準日と現在とで利用者の状態は変化していますか 変化している
ケアプランの変更	アセスメント基準日以降、ケアプランを変更しましたか？ 変更した
QIに対応するCAPを読んで気づいたこと	意欲低下に伴う活動量の低下、下肢筋力低下により転倒リスクが高まっていた（自宅で転倒し、緊急入所された）
ケアプランの見直しについての検討	意欲の向上、活動量の向上
その他のトリガーされたCAPの確認 その他のCAPを読んで気づいたこと	CAP：気分 うつ病の既往もあり、意欲低下による身体機能への影響が大きい
ケアプランの変更	ケアプランの見直しについて検討した結果、ケアプランの変更を利用者に提案しますか？ 変更を提案する
	変更を提案する場合は内容を、変更を提案しない場合はその理由を記述してください 他者交流や役割意識の持てる活動を促し、まずは意欲面のケアを行う。併行して身体的リハビリも実施（下肢筋力向上目標に）